

## 高病原性鳥インフルエンザを疑う事例について

### 1 農場の場所

山口県長門市日置中新市 2983-75

### 2 発生状況の概要

#### (1) 飼養状況

肉用種鶏

用途 種鶏

#### (2) 飼養羽数 約37,000羽

#### (3) 経緯

ア 本日、当該農場から死亡鶏が増加したため、農場職員が簡易検査を実施したところ陽性を確認

イ 同日、当該農場から北部家畜保健衛生所（以下、家保）に死亡鶏が増加した旨通報。

死亡羽数：12/28 4羽、12/29 17羽死亡

ウ 家保が当該農場に立入り、飼養鶏を調査・採材し、中部家畜保健衛生所で鳥インフルエンザの簡易検査を実施したところ陽性を確認

エ 現在、同所で遺伝子検査（PCR検査）を実施中

### 3 発生羽数

簡易検査	死亡鶏	気管スワブ	5羽	4/5陽性
		総排泄腔スワブ	5羽	2/5陽性
	生鳥	気管スワブ	5羽	0/5陰性
		総排泄腔スワブ	5羽	0/5陰性

### 4 主な臨床症状等

鶏冠腫腫、軽度チアノーゼ、下痢散見

### 5 防疫対応

県では、緊急的な措置としてPCR検査が終了するまでの間、以下の対応を行います。

(1) 当該農場の飼養鶏の隔離

(2) 周辺農場に対する移動自粛の要請

(3) 中部家畜保健衛生所でのPCR検査の結果及び死亡羽数の状況等から高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜と判明した場合は、飼養家さんの殺処分、発生場所の消毒、周辺農場における法的な移動制限等、必要な防疫措置をとることとしています。

### 6 参考

区域	農場数	飼養羽数
移動制限区域（3km以内）	10	144,709
搬出制限区域（10km以内）	19	474,400
計	29	619,109